

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス							
教科目名	地理	担当教員	空健太				
学年学科	1 年 C・A 学科	通年	必修	2 单位			
学習・教育目標 (A-1) 100 %							
授業の目標と期待される効果 :		成績評価の方法 :					
<p>私たちが生きる現代世界には、国や地域によって特殊性も見られるとともに、そこに居住する人々の生活に影響を与えていたり自然環境、政治的・経済的な原則や機構等には共通性も見出すことができる。</p> <p>本授業では、現代世界を地理的に考察するために基礎・基本となる知識や技能、分析するための概念や理論を理解・獲得し、実際に地域を分析することでそれらの知識や技能や概念を応用する。これらの学習を通して、現代世界の各地域の共通性や特殊性を主体的に考察できる能力の育成を目指している。</p> <p>また、特に課題の作成を通して、今日の私たちが直面している社会的論争問題について根拠のある自分なりの意見を表明できるようになることも目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①取り上げた地域における代表的都市名と地理的事象を表す用語の理解 ②基本的な地理的法則や地理的理論の理解 ③地理的技能の習得と活用 ④地理的事象における問題の考察 ⑤課題の作成やその発表・質疑への取り組みを通じた論述能力やコミュニケーション能力の向上 							
		<p>前期：中間試験 100 点(A)+期末試験 100 点(B)+課題 20 点(C) +学習態度 20 点(D)</p> <p>前期の(C)の内訳…課題① (10 点), 課題② (10 点)</p> <p>後期：中間試験 100 点(A)+期末試験 100 点(B)+課題 40 点(C) +学習態度 20 点(D)</p> <p>後期の(C)の内訳…レポート・PP・プレゼンの合計で 40 点満点</p> <p>学年：前・後期の重みを等しくして成績評価を行なう。</p> <p>(※1) 前後期学年とも A+B+C+D/A+B+C で計算する総得点率 (%) により成績評価を行なう。</p> <p>(※2) D の学習態度については、各期の期末試験時に回収する学習ノートの内容で判断する。</p>					
		達成度評価の基準 :					
		<p>以下の要素について試験に出題し、6割以上の正答レベルまで達していること。なお成績評価への重みは、①～⑤を各 20% とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①【認識 1】地名、国名、地理的用語などの基本的な知識について答えることができる ②【認識 2】地理事象を分析するための概念や理論について理解することができる ③【技能】各種地図、グラフ、統計資料などからデータを読み取り、要求された情報を答えることができる ④【レポート】ある地域事例を手がかりに、現代社会が直面している社会的な問題の原因や現状を理解することができる ⑤【プレゼンテーション】ある地域事例を手がかりに、現代社会が直面している社会的な問題についての自分の意見をまとめ、それを論理的に表現することができる 					
授業の進め方とアドバイス : 各回の授業は、地図帳や図表などの資料を多用し展開する。授業は講義形式ではあるが発問を中心として行うため、間違いを恐れず積極的に発言し授業に参加してほしい。ノートは前期・後期の期末試験時に回収し、ノートテイクの状況を確認するとともに課題の確認を行うため必ず準備すること。なお、後期の課題(課題④)については作成後、修正を重ねてレポートして合格と認められるものを提出することを要求する。							
教科書および参考書 : 教科書として『新詳地理 B』(帝国出版)、地図帳として『新詳高等地図』(帝国出版)、復習および確認のためのワークとして『新詳地理B ワーク』を用いる。授業の際は、この 3 つの教材および記録用のノートを持参すること。							
授業の概要と予定 : 前期							
第 1 回 : 前期授業イントロダクション							
第 2 回 : 球面上の世界と地図							
第 3 回 : 地形図の読図							
第 4 回 : 統計資料とグラフ	※課題①の説明 (×切は授業の際に説明)						
第 5 回 : 地殻活動							
第 6 回 : 地形(1)							
第 7 回 : 地形(2)							
第 8 回 : 中間試験							
第 9 回 : 農業							
第 10 回 : 工業	※課題②の説明 (×切は授業の際に説明)						
第 11 回 : 産業・資源							
第 12 回 : 都市生活(1)							
第 13 回 : 都市生活(2)							
第 14 回 : 消費・余暇活動(1)							
第 15 回 : 消費・余暇活動(2)							
期末試験	※ノート提出						
第 16 回 : フォローアップ (期末試験の解答の解説など)	※後期課題の説明						

授業の概要と予定：後期		
第17回：後期授業イントロダクション		
第18回：世界の諸地域の生活・文化(1)		
第19回：世界の諸地域の生活・文化(2)		
第20回：世界の諸地域の生活・文化(3)		
第21回：世界の諸地域の生活・文化(4)		
第22回：世界の諸地域の生活・文化(5)		
第23回：世界の諸地域の生活・文化(6)		
第24回：	中間試験	
第25回：世界の諸地域の生活・文化(7)		
第26回：世界の諸地域の生活・文化(8)		
第27回：世界の諸地域の生活・文化(9)		
第28回：世界の諸地域の生活・文化(10)		
第29回：近隣諸国の生活・文化と日本の課題(1)		
第30回：近隣諸国の生活・文化と日本の課題(2)		
第31回：近隣諸国の生活・文化と日本の課題(3)		
期末試験		※ノート提出
第32回：フォローアップ（期末試験解答解説など）		